

8月

サンセイランディック関西便り

サンセイニュース

今年の春、和歌山市雑賀崎にて、1975年頃から使われていない廃旅館が「空家等対策の推進に関する特別措置法」の略式代執行により解体工事が着手されました。所有者の破産・死亡・相続放棄などによる所有者不明により約7,000万円の解体費は税金が使われるようです。今後空家問題にも絡めて全国各地でこのような事案が増える事も懸念されます。

さて、当社の事業である不動産の権利調整においても、賃貸借契約書の名義人が死亡していたり、借地権付建物名義人が既に死亡しているなどにより書面による手続きが難航する事や、順調に取壊しが出来ない事もあります。当社が費用負担しようにもなかなかスムーズに解決出来ず、数ヶ月掛かるケースも多々あります。もしかしたら世間では裏技で解決しているケースがあるのかもしれませんが、後々トラブルになる可能性もゼロではありません。当社では、後々に買主様などにトラブルやご迷惑をかけないようきちんと相続人の確定や相続登記をしております。連絡がつかない相続人と会うために、司法書士の協力のもと遠方まで直接訪問をしたり面会できなかった場合は書面の投函を行うなど、できるだけ直接面会を試みて今後の手続きがスムーズに行えるように心がけております。手間と費用がかかりますが、リスクのない不動産に仕上げ売却する取り組みを行っており、今後とも安心して不動産の紹介をいただけるように精一杯取り組んでまいりますので、借地権負担付土地（底地）や借家権負担付建物（居付き）のご紹介を引き続きよろしくお願いたします。



祭 社員のつづやき

私の地元である岸和田市のN町のだんじりが、なんと86年ぶりに新調されます。そのだんじりのお別れ会にあたる昇魂式（しょうこんしき）が昨年11月に行われました。

何が凄いて、86年間も修理を繰り返し繰り返し大切に使われていたんです。昔の法被を着る者、歴代の大屋根で活躍したおじちゃん達も交代で屋根に乗って踊っていました。また周辺の町の方も法被を着てお見送りするなど1台のだんじりにもかかわらず、祭り本番さながらの盛り上がりで、今は祭りから離れている私もYouTubeを見て感動の涙でした。今年から新しいだんじりで盛り上がってほしいです。さてだんじり祭りですが、どうしてもだんじり周辺の強面の人達に集中しがちですが、これはほんの一部の役割の人達で、実際にはその数倍の人達の協力で成り立っています。だんじりの太鼓の音がほとんど聞こえないような綱の先頭で走る子供達や、怪我人保護や水分補給の為に軽トラックで移動するオジサン達、食事係や会計係、交通規制の為にだんじりがほぼ通らない交差点で交通整理するオジサン達など年次によりきちんと役割があります。このように子供からお爺ちゃんまで多くの裏方さんの活躍があってあれだけの素晴らしい祭りなんです。機会あれば是非見学に行ってみて下さい。裏方さんの大切さって、他の祭りや会社などでも同じなんでしょうね。



底地・居付きの情報をお寄せください!!



株式会社サンセイランディック



証券コード:3277



関西支店

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル12階

TEL : 06-4706-0040(代表) FAX : 06-4706-0045

京都支店

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地

烏丸中央ビル5階

TEL : 075-241-0188(代表) FAX : 075-241-0199